

平成29年度第3回富士見市いじめのない学校づくり委員会 会議録要旨

【日時】平成30年2月5日（月）14:00～16:30

【開催場所】富士見市教育委員会会議室

【出欠状況】

| | | | | |
|----|----|----|----|----|
| 小林 | 大熊 | 塚田 | 発田 | 長堀 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

【事務局】

学校教育課長 教育相談室長 指導主事1名

【次第】

- 1 開 会
- 2 教育委員会あいさつ
- 3 委員長あいさつ
- 4 議 題
 - (1) 報告事項
 - ① 富士見市立学校におけるいじめ等の状況について
(平成29年度第2回生徒指導に関する調査より)
 - ② いじめのない学校づくり子ども会議について
 - ③ つるせ台小学校の事例
 - (2) 富士見市いじめ防止基本方針について
 - (3) 次年度の取組について
- 5 事務連絡
 - 平成30年度の開催予定について
 - ・ 第1回富士見市いじめのない学校づくり委員会
平成30年 6月18日（月）14:00 富士見市教育委員会会議室
 - ・ 第2回富士見市いじめのない学校づくり委員会
平成30年10月 1日（月）14:00 富士見市教育委員会会議室
 - ・ 第3回富士見市いじめのない学校づくり委員会
平成31年 2月 4日（月）14:00 富士見市教育委員会会議室
- 6 閉 会（副委員長）

《議 事》

(1) 報告事項

①富士見市立学校におけるいじめ等の状況について
(平成29年度第2回生徒指導に関する調査より)

【委員】30日以上長期欠席者数の「その他」については、これまでと同様、教育委員会で内容をしっかりと把握していく必要がある。

【委員】30日以上長期欠席者数の「病気」にカウントされた児童生徒は、不登校児童生徒に比べて、アプローチが極端に減ってしまう傾向がある。不登校の子と同様、寄り添った対応を意識してもらいたい。

②いじめのない学校づくり子ども会議について

【委員】中学校部会での『ネット利用4つのルール』の一つである「今後のことを考えて写真をのせよう」については、東京都でも最重要課題となっている。自撮りが流行し、フィルターを外すと様々な画像が流出している。その画像が原因で、いじめやゆすり等の事件も発生している。

【委員】上記に関わる東京都の条例についても理解しておく必要がある。

【委員】肖像権や個人情報の取扱い等について、道徳や特別活動等の時間においてしっかりと指導していくことが大切である。

③A小学校の事例について

【委員】いじめが起きたときの初期対応が最も重要である。

【委員】担任が、アンテナを高くし、子どもたちの様子がおかしいと感じたら、直ちに、声掛けや指導をするとともに、特別な配慮を必要とする児童には、個別の支援を進めていくことが大事である。

【委員】教職員の中で、少なくとも1人は保護者と信頼関係が構築できているような組織づくりが必要である。

【委員】教師が聞き取りをする際、事実と感情が交錯していたり、誘導したりしてしまうケースが多くある。今後、どんな内容を聞くのか、どんなポイントを意識して話をするのか等、しっかり整理して聞き取ることが大事である。研修会を開催したり、マニュアルを作成したりするなど教員のスキルを身に付ける必要がある。

(2) 富士見市いじめ防止基本方針について

【委員】(いじめの防止等の取組「子どもと向き合う時間の確保」について) 富士見市として、部活動の時間の上限を数値で決めるべきである。部活動は、週5日を上限とする、土日の1日は休みとする等、数値で示さないと、勝利至上主義から脱却できない。また、子どもと向き合う時間の確保にはつながらない。

(3) 次年度の取組について

【委員】SNS内では、特定の人しか入れない、キーがかかっているものが多く、本質がみえない状況がある。今後どのようなことができるのか、考えていく必要がある。

《その他》

- ・長欠、不登校児童生徒の子どもに対して、適切な対応をしているので、出現率が年々減少している。いじめについても認知数は増えているが、適切な対応につながっている。
- ・今後、新しい形の「いじめ」が出てくる可能性があるので、情報収集に努めてもらいたい。